



～優・想・感～

伊丹市立天王寺川中学校

第2学年 学年通信

令和6(2024)年7月19日(金)

No. 5

生徒作文「1学期を振り返って」

1組 K. Kさん

初心に戻ろうプロジェクト～2年1組編～というわけで、2年生になって頑張りたい事を書いた過去の作文を見ながら1学期がどうであったかを振り返っていく。まず作文にはどう書いてあったかを振り返る。どうやら何かいろいろと目標を立てていたようだ。書き出すと、①学年全体で何かする時は頑張りたい。②この半年を委員としてリーダーシップを発揮できるように頑張りたい。③勉強面と生活面を両立させたい。④与えられた仕事に対して120%で応える。この4つが立てていた目標たち。いろいろと言っているなあとおもいつつ、良いなあと思うものもある。例えば「与えられた仕事に対して120%で応える」。これはトライやる・ウィークでの活動に対して立てた目標であるが、普段の学校生活でも活かせることだ。そしてこの目標はトライやる・ウィークのみならず、普段の生活においても達成できたと自分では思っている。普段の生活においても、頼まれたことにちゃんと返せていると思うからである。

では、「両立させたい」という目標はどうだろう。勉強面では受験があるから頑張る、生活面ではリーダーシップを発揮するために頑張るというそれぞれに目標を持って両立できるようにしたいと考えた。勉強面においてはおそらくできている。生活面においては微妙なところだと感じている。

そして、学年全体で何かをするときに頑張りたいという目標に対しては、運営側、出演側の両方どちらであっても頑張りたいと思っている。まだその機会は十分でないかもしれないが、2学期でもこういう目標をもってがんばっていきたい。

2組 K. Kさん

1学期の最初は、クラスに知らない人が多く、休み時間は同じ部活動の人としか一緒にいなかったけれど、今は色々な人と仲

良くなれたことがよかったです。これからも、もっと仲良くできるようにしていきます。

トライやる・ウィークでは、最初はとても不安でした。でも、お店の人が優しく声をかけてくれたので、とても安心できました。学校では先輩として自分が声をかける立場になっていくので、すごく勉強になりました。他にもあいさつなど大切な事をたくさん学びました。生活面では、1年生の時と比べて落ち着いた行動ができました。これからも続けていこうと思います。

1学期の悪かったところは、学力が低下したことです。勉強不足とテストの時間の使い方が良くありませんでした。2学期のテストではわかる問題から解いて、時間が足りなくなることがないようにしていこうと思います。

部活動では、もっとガッツを出せたと思うので、これからはチームをやる気にさせるような行動や言葉をかけていければと思います。指示されるのではなく、自分で考えて、自分たちが指示をする側としてまわりを見て声をかけていきます。今は総体を全力で頑張ります。とても楽しく充実した1学期でした。

4組 S. Tさん

このクラスには慣れたけれど、まだまだよく分からないところもあるなあと思いながら、1学期が終わりを迎えました。1学期の終わりには、総体もあったし、テストもありました。総体ではあまり勝ち上がることはできなかったし、テストは期末の点数があまり良くなかったので、1学期を良い状態で締めくることができませんでした。

そんな僕が、次の2学期、3年生に向けてやっていきたいことは、「予測」と「実行」です。なぜ、この2つのことをやっていきたいのか。これまではこれからのことを予測しなかった結果、自分が次にやるべきことを見失い、サボってしまうからです。もし、自分がこれからのことを予測し、次にやるべきことを見つけて、しっかり最後まで実行できたら、サボることも減ると思います。このことができていれば、今学期の失敗も、もうちょっと改善できていたのかなと僕は振り返って思うからです。

そんなことを言ったところで、結局またサボってしまうのかもしれない。だからこそ、身近なことからまず改善しようと思っています。例えば、夏休みの宿題はこれからのことを予測して計画しないと、終わらせることができないと思うし、テスト勉強も部活動の練習も計画したことをちゃんと実行しないといい結果はできません。これから少しずつ実行できるように頑張ろうと思います。

才能ですか運ですか。
始めていかに降参ですか。
ホクホクとかく走ります。
羽根を散らせて走ります。



© ホンポーターズ/ホン社

カゴの中は安全ね。
ご飯もあるしオモチャもある。
でもモチは出でいこう。
今日とは違う明日の為に。



© ホンポーターズ/ホン社